

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年7月31日

上場会社名 エスビー食品株式会社 上場取引所 東
コード番号 2805 URL <https://www.sbfoods.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池村 和也
問合せ先責任者 (役職名) 管理サポートグループ財経管理室 (氏名) 佐藤 範行 TEL 03-3668-0551
マネージャー
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	32,088	3.4	2,636	△16.1	2,804	△18.9	1,941	△21.3
2025年3月期第1四半期	31,039	△2.9	3,142	74.3	3,459	69.3	2,464	64.8

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 2,414百万円(△19.0%) 2025年3月期第1四半期 2,981百万円(10.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	80.32	—
2025年3月期第1四半期	101.99	—

2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合とする株式分割を実施いたしました。「1株当たり四半期純利益」は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	146,744	84,703	57.7
2025年3月期	137,093	80,267	58.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 84,703百万円 2025年3月期 80,267百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	37.00	—	43.00	80.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	24.00	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合とする株式分割を実施いたしました。2025年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の金額を記載しております。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	63,500	3.3	4,400	△12.0	4,400	△12.0	3,200	△12.6	132.41
通期	127,000	2.8	9,600	1.7	9,800	1.5	7,600	0.5	314.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規 1 社 (社名) 峯栄興業株式会社、除外 1 社 (社名)
 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期 1 Q	27,244,468株	2025年3月期	27,244,468株
② 期末自己株式数	2026年3月期 1 Q	3,076,701株	2025年3月期	3,076,628株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期 1 Q	24,167,796株	2025年3月期 1 Q	24,168,629株

2025年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合とする株式分割を実施いたしました。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式の分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的と判断される前提に基づくものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって異なる場合があります。上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
※ 2026年3月期 第1四半期決算短信補足説明資料	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が進むなど、緩やかな回復基調で推移したものの、不安定な国際情勢に加え、米国の通商政策の動向や金融資本市場の変動等の影響などから、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

食品業界におきましては、原材料価格の上昇やエネルギー価格の高止まりによる、さらなる物価上昇懸念等の先行きへの不安から、お客様の節約志向が継続するなど、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況のなかで、当社及び連結子会社は、企業理念・ビジョンのもと、2023年4月より開始いたしました第3次中期経営計画に基づき、「地の恵み スパイス&ハーブ」を核とした事業活動を推進するとともに、持続可能な企業と社会の実現を目指し、社会課題の解決に向けた活動にも全社一体となって取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間では、中期経営計画に掲げるパウダールウ製品をはじめとする高付加価値製品の販売強化や海外事業の強化などに努めてまいりました。また、社会課題の解決に向けた活動といたしまして、引き続きアップサイクル製品の開発及び販売を通じて、環境負荷の低減を目指す取り組みを推進いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、国内事業及び海外事業におきまして、スパイス&ハーブグループや香辛調味料グループが順調に推移いたしましたことから、前年同期比10億48百万円増の320億88百万円（前年同期比3.4%増）となりました。利益面では、原材料価格の上昇等による売上原価率の増加や、販売活動費用が増加いたしましたことから、営業利益は前年同期比5億5百万円減の26億36百万円（同16.1%減）、経常利益は前年同期比6億55百万円減の28億4百万円（同18.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比5億23百万円減の19億41百万円（同21.3%減）となりました。

セグメント別の業績は、以下の通りであります。

なお、当第1四半期連結会計期間から、報告セグメントを変更しております。変更の内容については、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等の注記）」に記載の通りであります。

また、各セグメントの売上高は、セグメント間内部売上高消去後の数値を記載しております。

(1) 国内事業

売上高は、前年同期比10億68百万円増の288億34百万円（同3.8%増）となりました。セグメント利益（営業利益）は前年同期比3億44百万円減の18億52百万円（同15.7%減）となりました。

(2) 海外事業

売上高は、前年同期比19百万円減の32億52百万円（同0.6%減）となりました。セグメント利益（営業利益）は前年同期比1億61百万円減の7億84百万円（同17.0%減）となりました。

製品区分別の状況は、以下の通りであります。なお、製品区分別の連結売上高の詳細につきましては、11ページ「2026年3月期 第1四半期決算短信補足説明資料（2）製品区分別の状況」をご参照ください。

<スパイス&ハーブ>

シーズニングスパイスが伸長いたしますとともに、業務用香辛料も順調に推移いたしました。

<即席>

主力ブランドの「ゴールデンカレー」が伸長いたしますとともに、「とろけるカレー」も順調に推移いたしました。

<香辛調味料>

ラー油関連製品が国内及び海外において伸長いたしますとともに、お徳用タイプ等のチューブ製品や「李錦記」ブランド製品も順調に推移いたしました。

<インスタント食品その他>

パスタソースが減少したものの、家庭用製品を中心にレトルトカレーが順調に推移いたしました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して96億50百万円増加し、1,467億44百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加51億13百万円、売上債権の増加35億22百万円などがあつたことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して52億15百万円増加し、620億41百万円となりました。これは主に、借入金の増加38億36百万円などがあつたことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して44億35百万円増加し、847億3百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加20億72百万円、前連結会計年度まで非連結子会社であつた子会社を新たに連結の範囲に含めたことを主な要因とした、資本剰余金の増加18億90百万円などがあつたことによるものであります。この結果、自己資本比率は57.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね計画通りに推移いたしましたことから、2025年5月13日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきまして、変更を行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,473	24,586
受取手形、売掛金及び契約資産	28,907	32,430
商品及び製品	10,891	11,873
仕掛品	5,076	4,743
原材料及び貯蔵品	15,649	16,809
その他	1,620	1,659
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	81,619	92,104
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,272	16,173
機械装置及び運搬具（純額）	7,403	7,136
土地	7,812	7,813
その他（純額）	3,497	3,718
有形固定資産合計	34,986	34,841
無形固定資産	694	653
投資その他の資産		
投資有価証券	15,585	15,113
その他	4,229	4,051
貸倒引当金	△20	△20
投資その他の資産合計	19,793	19,145
固定資産合計	55,474	54,640
資産合計	137,093	146,744

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,608	14,723
短期借入金	8,170	12,278
未払金	11,737	10,160
未払法人税等	509	946
賞与引当金	1,511	809
その他	1,381	3,237
流動負債合計	36,918	42,155
固定負債		
社債	2,000	2,000
長期借入金	9,739	9,467
退職給付に係る負債	5,786	5,908
資産除去債務	115	116
その他	2,265	2,393
固定負債合計	19,906	19,885
負債合計	56,825	62,041
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,744	1,744
資本剰余金	5,336	7,227
利益剰余金	68,386	70,459
自己株式	△3,963	△3,964
株主資本合計	71,504	75,466
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,414	7,930
土地再評価差額金	766	766
為替換算調整勘定	369	325
退職給付に係る調整累計額	213	214
その他の包括利益累計額合計	8,763	9,236
純資産合計	80,267	84,703
負債純資産合計	137,093	146,744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	31,039	32,088
売上原価	22,074	23,212
売上総利益	8,965	8,875
販売費及び一般管理費	5,822	6,238
営業利益	3,142	2,636
営業外収益		
受取利息	0	14
受取配当金	184	245
不動産賃貸料	9	9
為替差益	158	—
その他	62	34
営業外収益合計	415	303
営業外費用		
支払利息	93	105
為替差損	—	30
その他	4	0
営業外費用合計	97	136
経常利益	3,459	2,804
特別利益		
受取補償金	9	4
受取保険金	7	—
補助金収入	7	6
その他	2	0
特別利益合計	27	12
特別損失		
固定資産除却損	18	4
製品回収関連費用	—	84
その他	7	3
特別損失合計	25	92
税金等調整前四半期純利益	3,461	2,723
法人税、住民税及び事業税	1,047	877
法人税等調整額	△51	△95
法人税等合計	996	782
四半期純利益	2,464	1,941
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,464	1,941

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	2,464	1,941
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	381	516
為替換算調整勘定	125	△44
退職給付に係る調整額	9	0
その他の包括利益合計	516	472
四半期包括利益	2,981	2,414
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,981	2,414
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の重要な変更)

当第1四半期連結会計期間より、前連結会計年度まで非連結子会社であった峯栄興業株式会社につきまして、重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
一時点で移転される財	27,766	3,273	31,039	—	31,039
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じ る収益	27,766	3,273	31,039	—	31,039
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	27,766	3,273	31,039	—	31,039
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	△0	△0	0	—
計	27,766	3,272	31,038	0	31,039
セグメント利益	2,196	946	3,142	—	3,142

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
一時点で移転される財	28,834	3,253	32,088	—	32,088
一定の期間にわたり移 転される財	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じ る収益	28,834	3,253	32,088	—	32,088
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	28,834	3,253	32,088	—	32,088
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	△0	△0	0	—
計	28,834	3,252	32,087	0	32,088
セグメント利益	1,852	784	2,636	—	2,636

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第1四半期連結会計期間においては報告セグメントが「食料品事業」のみであったため、セグメント情報の記載を省略しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、従来「食料品事業」に含まれていた「海外事業」について、経営の意思決定上の重要性が増したため、報告セグメントを「国内事業」及び「海外事業」の区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次の通りであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	890百万円	865百万円

※ 2026年3月期 第1四半期決算短信補足説明資料

(1) 業績の状況

① 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	2025年3月期 第1四半期		2026年3月期 第1四半期		前年同期比	
	金額	売上高比率	金額	売上高比率	増減額	増減率
売上高	31,039	100.0%	32,088	100.0%	1,048	3.4%
売上原価	22,074	71.1%	23,212	72.3%	1,138	5.2%
売上総利益	8,965	28.9%	8,875	27.7%	△89	△1.0%
販売費及び一般管理費	5,822	18.8%	6,238	19.4%	416	7.1%
営業利益	3,142	10.1%	2,636	8.2%	△505	△16.1%
営業外収益	415	1.3%	303	0.9%	△111	△26.8%
営業外費用	97	0.3%	136	0.4%	38	39.7%
【営業外損益】	317	1.0%	167	0.5%	△150	△47.3%
経常利益	3,459	11.1%	2,804	8.7%	△655	△18.9%
特別利益	27	0.1%	12	0.0%	△15	△56.2%
特別損失	25	0.1%	92	0.3%	67	266.5%
【特別損益】	2	0.0%	△80	△0.3%	△83	—
税金等調整前 四半期純利益	3,461	11.2%	2,723	8.5%	△738	△21.3%
法人税等合計	996	3.2%	782	2.4%	△214	△21.5%
四半期純利益	2,464	7.9%	1,941	6.0%	△523	△21.3%

② 販売費及び一般管理費の主な増減内容

(単位：百万円)

	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	前年同期比	
	金額	金額	増減額	増減率
販売促進費	347	350	2	0.8%
荷造運搬費	860	924	64	7.5%
広告宣伝費	727	824	96	13.3%
給料及び手当	1,028	1,138	109	10.7%
賞与引当金繰入額	340	376	35	10.3%
退職給付費用	130	126	△4	△3.2%
減価償却費	103	109	5	5.2%
その他	2,283	2,389	106	4.7%
販売費及び一般管理費合計	5,822	6,238	416	7.1%

③ 四半期業績推移

(単位：百万円)

	2025年3月期				2026年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	31,039	30,451	35,029	26,999	32,088	—	—	—
売上原価	22,074	22,580	24,490	20,576	23,212	—	—	—
売上原価率	71.1%	74.2%	69.9%	76.2%	72.3%	—	—	—
売上総利益	8,965	7,871	10,539	6,422	8,875	—	—	—
売上総利益率	28.9%	25.8%	30.1%	23.8%	27.7%	—	—	—
営業利益	3,142	1,858	4,288	152	2,636	—	—	—
営業利益率	10.1%	6.1%	12.2%	0.6%	8.2%	—	—	—
経常利益	3,459	1,539	4,689	△38	2,804	—	—	—
四半期純利益	2,464	1,194	3,317	588	1,941	—	—	—

(2) 製品区分別の状況

① 製品区分別連結売上高

(単位：百万円)

製品区分	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期	増減額	増減の主な要因
スパイス&ハーブ	8,770	9,385	615	シーズニングスパイス (増加)
即席	10,829	11,036	206	即席カレー (増加)
香辛調味料	12,360	12,847	487	ラー油関連製品 (増加)
インスタント食品その他	7,809	7,790	△19	パスタソース (減少)
売上控除	△8,730	△8,972	△241	売上増加に伴う売上控除 の増加 (減少)
計	31,039	32,088	1,048	

② 製品区分別の四半期売上高推移

(単位：百万円)

	2025年3月期				2026年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
スパイス&ハーブ	8,770	8,787	9,748	7,663	9,385	—	—	—
即席	10,829	9,946	12,984	10,572	11,036	—	—	—
香辛調味料	12,360	12,183	13,353	10,029	12,847	—	—	—
インスタント食品 その他	7,809	8,623	8,625	7,310	7,790	—	—	—
売上控除	△8,730	△9,089	△9,682	△8,576	△8,972	—	—	—
計	31,039	30,451	35,029	26,999	32,088	—	—	—

(3) セグメント別の状況

① 売上高・セグメント利益

(単位：百万円)

	2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期
国内事業		
売上高	27,776	28,834
セグメント利益	2,196	1,852
セグメント利益率	7.9%	6.4%
海外事業		
売上高	3,272	3,252
セグメント利益	946	784
セグメント利益率	28.9%	24.1%
売上高合計(調整後)	31,039	32,088
海外売上高比率	10.5%	10.1%

② 為替レート

		2025年3月期 第1四半期	2026年3月期 第1四半期
円／USD	期中平均	155.85	144.59
	期末	161.07	144.81
円／SGD	期中平均	115.18	111.10
	期末	118.49	113.51